

## (7) 第22回 全日本シニアソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 期 日	平成30年9月21日(金)	受 付	午前8時～
		開 会 式	午前8時30分～
		競技開始	午前9時～
	9月22日(土)	受 付	午前8時～
		開 会 式	午前8時30分～
		競技開始	午前9時～
	9月23日(日)	競技開始	午前9時～
	9月24日(月)	予 備 日	

3. 会 場

(1) 9月21日(金) 開会式・競技

- ・混合50・55 佐賀県立森林公園テニスコート(砂入り人工芝8面)  
〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1897 TEL 0952-25-8668
- ・混合60 唐津市松浦河畔公園庭球場 (砂入り人工芝12面)  
〒847-0022 唐津市鏡2988 TEL 0955-77-0726
- ・混合65・70 佐賀県総合運動場庭球場 (砂入り人工芝14面)  
〒849-0923 佐賀市日の出2-1-10 TEL 0952-30-5311

(2) 9月22日(土) 開会式・競技

9月23日(日) 競技

- ・男女50 佐賀市立テニスコート(砂入り人工芝8面)  
〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄299-3 TEL 0952-40-0101
- ・男女55・70 佐賀県総合運動場庭球場 (砂入り人工芝14面)
- ・男女60 唐津市松浦河畔公園庭球場 (砂入り人工芝12面)
- ・男女65 佐賀県立森林公園テニスコート (砂入り人工芝8面)
- ・男女75・80 嬉野市みゆき公園テニスコート (砂入り人工芝8面)  
〒843-0301 嬉野市嬉野町大字下宿甲2834 TEL 0954-42-0099

※参加人数等により会場が変更となる場合があります。

4. 年 齢 制 限 ダブルス男子・女子(50歳以上)平成30年4月1日現在で満50歳以上の者

〃	(55歳以上)	〃	55	〃
〃	(60歳以上)	〃	60	〃
〃	(65歳以上)	〃	65	〃
〃	(70歳以上)	〃	70	〃
〃	(75歳以上)	〃	75	〃
〃	(80歳以上)	〃	80	〃

混合50歳以上	平成30年4月1日現在で満50歳以上の者		
混合55歳以上	〃	55	〃
混合60歳以上	〃	60	〃
混合65歳以上	〃	65	〃
混合70歳以上	〃	70	〃

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6. 大会使用球 混合 アカエム  
男子 ケンコーボール  
女子 スリクソン

7. 前日の練習

- ・平成30年9月20日(木) 午後1時～午後5時 無料  
佐賀県立森林公園テニスコート・佐賀県総合運動場庭球場  
唐津市松浦河畔公園庭球場
- ・平成30年9月21日(金) 午後1時～午後5時 無料  
佐賀市立テニスコート・嬉野市みゆき公園テニスコート

#### 8. 参加資格

- (1) 公認審判員制度の有資格者であること。
- (2) 他支部の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きする。

9. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦  
(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

10. 参加数 制限しない。1人1種別に限る。  
ただし混合ダブルスとの重複参加は認める。

11. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円  
(会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円)

#### 12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 平成30年7月27日(金)

### 13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 祐徳旅行株式会社 佐賀営業本部  
〒840-0832 佐賀市堀川町 2-21  
TEL 0952-24-7147 FAX 0952-24-7028
- (2) 宿泊締切日 平成 30 年 8 月 10 日(金)

### 14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、襟付き長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは、同一のユニフォームを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

### 15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。